

第7回 砂川市立小中学校統合準備委員会 会議記録

○日 時 令和4年3月18日(金) 18:00~19:14 (所要時間=1時14分)

○会 場 砂川市役所 2階 大会議室

○出席者

【委員】 19名

【事務局】 7名 教育次長、指導参事
学務課：課長、副審議監、課長補佐、総務係、学校教育係

○傍聴者 3名 (男性3名、女性0名)

○議事記録

1. 開 会

2. 挨拶 統合準備委員会会長

3. 確認事項

- ・中学校統合に向けた提言書(案)について

事務局 中学校統合に向けた提言書(案)について事務局より説明

会長 第6回の中で様々な意見を出していただいたものが「⑤運行回数」に関してということになりますが、皆様から何かご意見・ご質問等ありますでしょうか。

委員 スクールバスの関係については、前回協議されたとおりですが、夏休み・冬休みの長期休業期間中の取扱いについて触れられていないので、どのような取扱いとなるのか確認させてください。

事務局 その件については、令和4年度以降も統合準備委員会を開催する予定となっていますので、その中で協議を進めていきたいと考えています。

委員 部活動の関係では、長期休業期間中もスクールバスを運行していただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

事務局 長期休業期間中の取扱いについては、現段階で統合準備委員会としての決定には至っていませんが、提言書の中で、例えば長期休業期間中の運行等については善処していただきたいというような一文を加えるのは可能だと思いますが、いかがでしょうか。

- 会長 このことに関して皆様どうでしょうか。長期休業期間中におけるバスの取扱いについて、一文を加えていただくということによろしいでしょうか。よろしいということですのでお願いいたします。
- 事務局 それでは、この部分につきましては一文を加えさせていただきますが、内容については、会長に確認していただき加えさせていただきます。提言書につきましては、会長から教育長に直接手渡していただく予定となっていますので、それまでに会長に確認していただきます。
- 会長 それでは、私が責任をもって確認させていただきます。
 その他はよろしいでしょうか。それでは、この案を取って提言書を提出させていただきますのでよろしくお願いいたします。
 残り1年になりましたが、両中学校で検討している項目もあると思います。そのことに関して、学校の方でどのような検討がされているのか教えていただければと思います。
- 委員 両中学校で協議を進めている状況については、昨年11月から両校の代表職員により、学校経営グループ、教務グループ、指導グループ、事務グループという4つのワーキンググループの中で協議をしております。
 「学校経営グループ」は管理職の校長・教頭・主幹教諭がメンバーとなっていて、それぞれのワーキンググループでの協議の進捗状況の確認や大きな課題の整理を担当する部署となっております。
 「教務グループ」につきましては、教育課程の編成を主に行っており、具体的なものとしては、交流事業の計画として、子どもたち同士の交流や、教職員による授業展開の統一を図るための交流などを予定しています。また、宿泊的行事を含む各種行事計画に関して、大きなものとして体育祭、学校祭、修学旅行、宿泊研修があり、それを合同で実施するかどうか協議をしてきましたが、石山中学校が閉校を迎えることから体育祭・学校祭については、冠をつけたイベントとして行うことが望ましいとのことから、それぞれが実施することで決定しています。
 2年生の宿泊研修に関しては、基本的に実施場所と日程を揃え、宿泊先で両中学校の2年生が交流するという計画を進めております。1年生の体験的な旅行行事については、合同実施の予定はございませんが、取り扱う内容の統一性を図るための協議をしているところです。
 評価につきましては、評価点の部分で若干異なることから、両校の中間をとる設定とし、評価方法については、砂川中学校のものに合わせて来年度から実施することで決定しております。
 「指導グループ」につきましては、部活動について協議を進めていますが、砂川中学校に無く、石山中学校に存在する部活として卓球部がありますが、石山中学校の生徒が多く加入していることから、統合後も存続させることでワーキンググループ内で決定しています。
 部活動の加入については、令和4年度は、それぞれの学校にある部活動に所属していただき、令和5年度の統合した際に部活動の加入希望調査を取りますので、新しい部活への加入希望がある場合は、それぞれ入り直すことが可能という形で協議を進めております。
 令和5年度については、砂川中学校の部活動が1つ増えることとなり、スポンサーについても加配職員により対応が可能となる予定ですが、令和8年度の義務教育学校の開設に向けては、部活動の加入者数の減少も見られますので、現在の

部活動の存続については再度検討していかなければならないとワーキンググループ内で協議をしております。

生徒会活動や生徒会組織については、令和4年に決められた役員について、統合した時点で両校の役員が並立する形で進めることを予定しています。

「事務グループ」につきましては、基本的に物品・教材・教具の移動について今後協議していくこととなりますが、1つ大きな課題として、砂川中学校の教室が手狭であり、統合によりクラス人数が増えると教室が入りきらない可能性があるため、教育委員会の方にも確認していただき、教室の改修の必要性について検討いただいているところです。

今後については、PTA関係の協議を進めますが、4月以降、新しい役員体制となりますので、PTA部会を結成してPTA会計、役員の選出、その他PTAの行事などについて協議を進めようとしています。

以上が両中学校で協議している状況となりますが、補足があればお願いします。

委員

補足につきましては、部活動について、来年度の中体連等の大会が終わった後、部員が代替わりした段階で両校にある部活動については、同じのチームになるということを踏まえた活動をするということを予定しています。

補足については以上ですが、石山中学校については閉校の準備を進めていますので、その件について情報共有をさせていただきたいと思います。

閉校については、閉校に向けた事業を進めるため、協賛会組織を4月に設立して準備を進めようとしており、現在は準備委員会を設立して協議しており、閉校記念式典等を実施する予定となっています。また、閉校によりPTA組織、部活動など様々な予算が令和4年度で閉じることになることから、予算編成について砂川中学校とも協議しながら進めているところです。

会長

ありがとうございます。PTAから何かありますか。

委員

今後、PTA部会を設置して協議を進めていくことになっておりますが、役員の改選時期ということもあり、校内のPTA役員の中でも話ができていない状況ですが、統合にあたっては、それぞれのPTAの人、物、お金で考えた場合、人に関しては役員をどのように組んでいくかということについて協議していくことになり、最初の1年目は任期のある方全員が集まって1つの役員会という形になっていくであろうと考えられますが、今年1年間役員の中でも交流を深めて、統合のときに子どもたちと同様の目線でPTA役員を作っていきたいと思っています。

物に関しては、両校の大きな違いとして学校行事の内容や考え方に違いがあり、例えば学校祭に関して言えば、PTA役員のコミット感に違いがありますので、その部分も学校の教職員と話を進めていくことになると思いますが、統合後にどのような行事を作っていくかということをみんなで話し合っていきたいと思っています。

お金に関しては、学校の中で作り上げた資産でございますので、統合前にはしっかりと学校の中で使っていただきたいと思っておりますし、砂川中学校の取扱いについても使い切るかどうか具体的なことは役員の中で決めていきたいと思っております。

また、砂川中学校は統合後1年目で30周年を迎えるということになりますが、その3年後には閉校を迎えることとなりますので、大きな事業を行うのではなく、その経過の1つの節目というものになればよいと考えております。

会長 ありがとうございます。空知太小学校・北光小学校の方々から何かありますか。

委員 P T Aの会員の方から意見・質問等があり、その中で多かったのが、現中学校1年生のクラス替え関係の質問です。砂川中学校が今どのようになっているか分からないのですが、会員の方の経験上、中学校2年生から3年生に進級する際には、受験を控えた年になりますのでクラス替えを実施していないという方が多くいました。今回の統合にあたってクラス編制は把握していないのですが、少ない石山中学校の生徒が、統合時にさらに5人、10人にクラスが分かれる形になると、校舎や環境が変わることや、受験関係や修学旅行などもありかなり生徒たちにとって負担が大きくなってしまうという懸念が強いようです。

その辺も踏まえてできれば移動したクラスを保持していただけるような検討をお願いしたいと思います。そのようなお話を何件か頂きましたので、お伝えさせていただきます。

会長 ありがとうございます。この件についてお願いします。

委員 その件については、ワーキンググループ内で協議を既にしております。人数割りていくと砂川中学校が確かに多いですが、基本的には石山中学校の生徒たちも1人、2人のレベルではないので、不安などを払拭した中で学級・学年経営を行っていくために、砂川中学校の現1年生も3年生に進級する際に学級編制替えをするという方向で話を進めており、1年生の保護者の方に、2年生から3年生は通常は編制替えをしません、統合の影響でそのときに限っては2年生から3年生への編制替えを行いますということを既に話しております。そのため、令和5年度の3年生は砂川中学校の生徒も石山中学校の生徒もシャッフルした状態で全員新しいクラスで迎えるイメージとなることを伝えていただきたいと思います。

また、来年度の参観日については、砂川中学校の参観日を石山中学校の保護者の皆様にも公開していくということで、案内をさせていただく予定となっていることも申し添えます。

委員 クラス編制ですが、学年で何クラスの何人編制の予定ですか。

委員 3クラスは現状と変わりません。現在の砂川中学校は、どの学年も1クラス約30名ずつで、石山中学校の生徒が10名弱くらいずつ加わりますので、統合すると40名弱くらいになるものと想定しています。

委員 4クラスの想定にはならないのでしょうか。

委員 ならないです。

委員 了解しました。ありがとうございます。

会長 今後、いろいろと聞きたいことがあると思いますが、両中学校の協議の進捗状況の報告を受けましたので、特にP T A会長さんに関しましては、このことを、他の保護者の方にお話しする機会があればお伝えいただければと思います。よろしくお願いたします。

それでは、これに関しては締めさせていただいて次に移らせていただきます。「4. 報告事項」の「砂川市義務教育学校基本構想（案）について」、事務局から

説明をお願いします。

4. 報告事項

- ・砂川市義務教育学校基本構想（案）について

事務局 （砂川市義務教育学校基本構想（案）について説明）

会長 小中一貫教育推進委員会で素案の協議が行われ、その内容が教育委員会会議に案として提出されたものを現在パブリックコメントとして実施されており、その内容についての報告ということでしたが、皆様から何かご意見・ご質問等ありますか。

委員 適応指導教室の関係ですが、枠組みを決めていく中で、同一校舎内という形は違うのかもしれませんが、そのあたりの検討状況・想定など協議された経緯があれば教えていただきたいと思います。

事務局 基本構想（案）の13ページになりますが、(3)「多目的教室等」の四角の4つ目「不登校児童生徒への支援として適応指導教室の設置について」という表記をしておりますが、同一校舎という部分で検討して進めさせていただきたいということ考えているところでございます。

委員 学校に行けない・行きたくないという子たちが居場所を求めていることになるので、同一校舎内の検討ということであれば慎重な検討が必要だと思しますので、引き続き検討していただければと思います。

事務局 ごもったもな意見だと思いますので慎重に検討を進めます。

5. その他

会長 それでは「その他」に移ります。何かありますか。

委員 部活動の関係ですが、4月以降基本的には一緒にやらないけれども連合でやるというふうにおっしゃっていたと思いますが、具体的に把握できなかったので、一緒にできない理由と連合でやる意味合いを詳しく教えていただければと思います。

委員 部活動については、基本的に学校単位で各種目の競技に出場しています。統合前の段階では、大きな大会が中体連なのですが、「砂川中学校〇〇部」「石山中学校〇〇部」という名前で出場しているので、そこについてはまだ統合していませんので、特例として、団体種目で人数が揃わない場合に限り近隣の学校と合同でチームを組むことができるようになってはいますが、基本的に単体でそれぞれの学校で出場ができるものについては、中体連が終わるまでの期間は学校ごとの活動となります。ただし、石山中学校の野球部は、赤平と合同チームで組んでおりますので、それについてはこれまでの経過もあり、石山中と赤平中の合同チームで出場するのが望ましいです。

その後、中体連の大会が終了して3年生が引退した後は、1・2年生に部活動がバトンタッチされますので、それぞれのその後の競技や大会のスケジュール、コンクールの日程などを踏まえたうえで統合に向けた活動をしていき、その際にスクールバスが利用できる状況であれば運行計画の検証にもなるであろうということは教育委員会事務局ともさせていただいているところであります。

会長 その他、皆様よろしいでしょうか。

委員 統合後の中学校のクラス人数が40人弱くらいずつの3クラスになるということで、改修の検討をしていただきたいという話でしたが、そもそも砂川中学校の規格としては、40人弱は規格内ということでよろしかったでしょうか。よろしいということであれば、現状としては狭いということで、どこの学校でも言われているような状況であるということを確認させていただきました。

会長 その他、よろしいでしょうか。

委員 部活動について、現状では小学校から少年団のバスケットクラブに入って練習する子はいると思いますが、砂川中学校にはバスケットボール部があり、石山中学校に無いため、進学する学校によって部活動が取り組めなくなります。そのような場合は個別に希望する子への対応は何かありますでしょうか。

委員 今ほどのケースについては既にあります。バスケットをやっている石山中学校区の子ですが、バスケットボール部に加入したいとのことから教育委員会で区域外就学を認めていただいて、砂川中学校に通学しているお子さんはいらっしゃいます。

委員 学校に所属していないと部活動に入ることができませんよね。仮にそのように頑張っている子がいたとして部活動単体で参加できないということであれば、現状で進学予定の子たちや保護者も含めて区域外就学について説明されているものでしょうか。

委員 就学先を変更できるいくつかの要件があり、全て受け入れますということにはなりません。本来であれば進学する中学校に何らかの精神的・性格的な要因で別な学校に通わせてくださいという届け出をして、教育委員会でその理由が十分該当するとなれば指定校変更が可能です。

この件について、私たちでこういうものもありますということを知りつつも如何なものかと思いますが、基本的にはまずそれぞれの指定された区域の学校に入学するのが原則だと思います。ただ、どうしてもやむを得ぬ理由があつて、指定された学校以外の学校を選択する場合については、個別の案件になると思いますので、その場合はまず教育委員会に相談していただければと思っております。

委員 少し補足説明をさせていただきますと、今のバスケットのケースで言えば、例えば空知太小学校、北光小学校の子でバスケットのチームに所属している子が対象となると思いますが、そのようなチームに所属している中でそのようなケースがこれまでもありますので、そちらで情報共有されていると押さえています。

バスケットで砂川中学校に入学する子もいれば、かつてはサッカーで石山中学校に入学する子もいましたので、ある程度所属しているクラブで情報共有されて

いる状況ではありました。

このことについては、市教委の指定校にあたっての要綱に書かれているので、教育委員会に問い合わせいただいた段階で詳しい説明もされると思います。

会長 他によろしいでしょうか。

委員 私どもの委員の任期が3月31日となっておりますので、多分細かなことについては、次年度に新しい委員会ができて、そちらで話し合うということによろしかったでしょうか。

事務局 今年度の統合準備委員会につきましては、この回をもって終了とさせていただきます。来年度につきましても、同じように小中学校統合準備委員会という形を考えており、このメンバーということにはならないかもしれませんが、同じような方向性の中で各団体から推薦を頂いて設置をさせていただき、中学校の長期休業期間中におけるスクールバスの取扱いについて協議が残っているところもありますし、義務教育学校の開設に向けた協議として学校名・制服関係について協議していくものと考えております。

会長 他はよろしいでしょうか。なければ事務局からありますか。

事務局 今年度最後の委員会ということで、私からのお礼を込めましてご挨拶をさせていただきます。

この統合準備委員会は本日第7回という回数を数えました。各委員さんにおかれましては勤務終了後のお疲れのところ、また他の行事で大変であるにもかかわらず、毎回欠席者も少なく、積極的に議論を頂いたところがございます。特に会長におかれましては、いろいろな議論があった中で大変難しい選択だったと思いますが、精力的にまとめていただいたことをこの場を借りてお礼を申し上げます。準備委員会におきましては、6月の開催以来、学校生活に関する事項、中学校統合時のスクールバスの運行について協議をしていただき、特に中学校におきましては部会の設置をいたしまして、それぞれの部門で令和5年度の統合に向けて協議を行っているところがございます。そのような中、令和4年度第1回定例議会におきましても、スクールバス3台の購入やその実証事業、制服・ジャージ・指定学用品などの中学校統合に向けての関連予算を全会一致で議決を頂きました。まずは中学校の円滑な統合に向けてスピード感を上げて進めていくところがございます。加えて、本日報告させていただきました、義務教育学校の開校に向けて基本構想も確定させ、小中一貫教育の具体的な取組、建設関係についても進めていくところがございます。この準備委員会は令和4年度も中学校の統合のことより令和8年度の義務教育学校の開校に向けて議論をお願いするところがございます。現在のメンバーにおきましては、いろいろな立場を踏まえあるいは立場を越えて気を遣って最初に口火を切っていただくなど活発な議論があったところがございます。来年度は一部メンバーも変わると存じますが、委員から離れても何か気になるところがありましたら、教育委員会へご意見を頂きたいと思っております。先ほどお話を頂きました、本日確認を頂きました、提言書につきましては会長から教育長へ直接手渡していただく予定となっており、教育委員会としましても真摯に対応してまいりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。これまで統合準備委員会の運営に当たり、いろいろとご協力を頂きました。本当にどうもありがとうございました。

会長

ありがとうございました。以上で終わりとなりますが、何か確認したいことなどございますでしょうか。なければ、これで第7回砂川市立小中学校統合準備委員会を閉会させていただきます。皆様、本当にありがとうございました。

以 上